

**YCC県民文化ホール 新型コロナウイルス感染拡大予防  
施設利用者用ガイドライン&チェック表 - 大小ホール -**

2020年6月24日版

<b>団体名</b>		<b>利用日時</b>	年 月 日 ( )	時～ 時
<b>利用施設</b>	大ホール ・ 小ホール ・ 会議室 ・ リハーサル室 ・ 練習室 ( 1号 ・ 2号 ・ 3号 ・ 4号 ・ 5号 )			

※館内の換気能力を高めるため、室温調整が十分に行われないことがあります。ご了承ください。

**[公演前の対策]**

<b>(1) ご利用にあつての制限</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者(主催者+参加者+観客)は1000人以内、かつ各施設の収容定員の半分以上としてください。</li> <li>・ 来場者に対し、最低 1m (できるだけ2mを目安に) の間隔を開けていただくようにしてください。             <ul style="list-style-type: none"> <li>①客席は、席の四方を空けて、座席の間隔を開けてください。</li> <li>②座席はできるだけ指定席にするなど、適切に感染予防措置がとれる席配置とするよう努めてください。</li> </ul> </li> <li>・ 近距離での会話や発声は控えてください。</li> </ul>	□
<b>(2) 入場制限</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公演の企画にあたって、3密を回避する工夫を検討してください。例えば、以下のような手段が考えられます。             <ul style="list-style-type: none"> <li>①開場・休憩時間の延長</li> <li>②入場時のチケット確認 (もぎり) の簡略化</li> <li>③入場待機列の設置</li> <li>④日時や座席の指定予約による人数調整</li> <li>⑤大人数での来館の制限 等</li> </ul> </li> <li>・ 高齢者や持病のある方が多数来場すると見込まれる公演については、感染した場合の重症化リスクが高いことから、より慎重な対応を検討してください。</li> </ul>	□
<b>(3) 来場者との関係</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ チケットシステム等により、公演ごと来場者の氏名及び緊急連絡先の把握に努めてください。また、こうした情報は、来場者から感染者が発生した場合などに必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知してください。</li> <li>・ 来場前の検温実施の要請のほか、来場を控えてもらうケースを事前に周知するようにしてください。</li> </ul>	□
<b>(4) 公演関係者との関係</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スタッフの緊急連絡先や勤務状況を把握し名簿を作成してください。また、こうした情報は、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知してください。</li> <li>・ 現場の対応方針を、全員に周知徹底してください。</li> </ul>	□

**[公演当日の対策]**

<b>(1) 周知・広報</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染予防のため、来場者・公演関係者に対して下記について周知してください。             <ul style="list-style-type: none"> <li>①咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒の徹底</li> <li>②社会的距離の確保の徹底</li> <li>③下記の症状に該当する場合は、来場を控えること。</li> </ul> </li> <li>咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐</li> </ul>	□
<b>(2) 来場者の入場時の対応</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 以下の場合には、入場しないよう要請してください。             <ul style="list-style-type: none"> <li>①発熱があり検温の結果、37.5℃以上の発熱があった場合</li> <li>②咳・咽頭痛などの症状がある場合</li> <li>③過去 2 週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある場合 等</li> </ul> </li> <li>・ 券種やゾーンごとの時間差での入場、開場 時間の前倒し等の工夫を行ってください。</li> <li>・ 入場の時は、最低 1m (できるだけ2mを目安に) の間隔を開けて整列していただくようにしてください。</li> <li>・ 近距離での会話や発声は控えてください。</li> <li>・ 入待ちや面会等は控えるよう呼び掛けてください。</li> </ul>	□

<b>(2) 来場者の入場時の対応</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オペラグラス等の貸出物については、十分な消毒を行うとともに、十分な消毒が行えない場合は貸し出しを行わないようにしてください。</li> <li>・ パンフレット・チラシ・アンケート等は、極力手渡しによる配布は避けるようにしてください。</li> <li>・ プレゼント、差し入れ等は控えるよう呼び掛けてください。</li> </ul>	□
<b>(3) 公演会場内の感染防止策</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 接触感染や飛沫感染を防止するため、消毒や換気の徹底、マスク着用と会話抑制等、複合的な予防措置に努めてください。</li> <li>・ 来場者と接触するような演出 (声援を惹起する、来場者をステージに上げる、ハイタッチをする 等) は行わないようにしてください。</li> <li>・ 余裕を持った休憩時間を設定し、トイレなどの混雑の緩和に努めてください。</li> </ul>	□
<b>(4) 公演関係者の感染防止策</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公演の運営に必要な最小限度の人数としてください。</li> <li>・ 各自検温を行い、発熱がある場合及び下記の症状に該当する場合は自宅待機を促してください。             <ul style="list-style-type: none"> <li>咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐</li> </ul> </li> <li>・ 表現上困難な場合を除き原則としてマスク着用を求めるとともに、出演者間で十分な間隔をとるようにしてください。また、公演前後の手指消毒を徹底してください。</li> <li>・ ケータリングは、ビュッフェスタイル、大皿での取り分けによる提供を行わないでください。</li> <li>・ 楽屋等では使い捨ての紙皿やコップを使用するようにしてください。</li> <li>・ 機材や備品、用具等の取り扱い者を選定し、不特定者の共有を制限するようにしてください。</li> <li>・ 仕込み・リハーサル・撤去等において、十分な時間を設定し、密な空間の防止に努めてください。</li> <li>・ 稽古や仕込み・撤去等においても十分な感染防止措置を講ずるようにしてください。</li> <li>・ 鼻水や唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に密閉して捨ててください。</li> <li>・ ゴミを回収する人はマスクや手袋を着用し、脱いだ後は石けんで手を洗うようにしてください。</li> </ul>	□
<b>(5) 物販</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最低 1m (できるだけ2mを目安に) の間隔を開けて整列していただくようにしてください。</li> <li>・ 物販に関わるスタッフは、マスクの着用と手指消毒を徹底してください。</li> <li>・ ユニフォームや衣服はこまめに洗濯してください。</li> <li>・ 対面で販売を行う場合、アクリル板や透明ビニールカーテンにより購買者との間を遮蔽してください。</li> <li>・ 多くの者が触れるようなサンプル品・見本品は取り扱わないでください。</li> </ul>	□
<b>(6) 来場者の退場時の対応</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事前に余裕を持った退場時間を設定し、券種やゾーンごとの時間差での退場等の工夫を行ってください。</li> <li>・ 出待ちや面会等は控えるよう呼び掛けてください。</li> </ul>	□
<b>(7) 感染が疑われる者が発生した場合の対応策</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染が疑われる者が発生した場合は、下記の対応を周知徹底してください。(対応フロー参照)</li> <li>①感染が疑われる者が発生した場合、自家用車など、速やかに館外へ隔離を行ってください。</li> <li>②保健所へ連絡し、感染が疑われる者・公演関係者・来場者について指示を受けてください。</li> <li>③保健所へ相談した結果をホール職員にお知らせください。</li> <li>④対応するスタッフは、マスクや手袋の着用を徹底してください。</li> </ul>	□

**[公演後の対策]**

<b>(1) 名簿等の保管</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人情報の保護の観点から、名簿等の保管には十分な対策を講ずるようにしてください。</li> </ul>	□
-------------------	--	---

## ～ コロナ禍における舞台での感染拡大防止についてお願い ～

### ●舞台上

- 1 国や県の基本方針を踏まえ、各団体上部組織のガイドラインを参考にして舞台上での演出を構成した上で、全舞台関係者に周知して下さい。
- 2 袖で待機する出演者は、一度に多人数が密集・密接することなく、時間差を設けるなど工夫して下さい。
- 2 出演者は待機時間も含め演技中においても状況に応じてマスク着用等の可能性を検討して下さい。
- 3 ダメ出しや作業指示に当たっては大声を出さず、マイク、インカム、掲示物を活用して下さい。
- 4 管楽器から出る水蒸気の滴を床に垂らさないで下さい。  
(空気中に放出される飛沫よりも楽器内にたまった飛沫を含む結露水を適切に処理することが重要です)
- 5 客席の最前列席は舞台上から十分な距離を取って下さい。
- 6 搬入、仕込み、片付け、搬出の際は大声を出さず、十分な時間を設定し感染対策を講じて下さい。
- 7 楽屋口やホワイエで入待ち・出待ちをさせないで下さい。
- 8 集合写真では撮影直前までマスク等を着用し、外したら会話を控えて下さい。
- 9 感染拡大の予防措置が図られない場合、公演実施の可否について審議し、中止すべきとの決断に至る場合もあります。

### ●マイク(ホール備品)

- 1 マイク管理担当者を配置して下さい。
- 2 マイク使用の前後には、各々手洗い/手指消毒を行って下さい。
- 3 舞台上で使い回しを極力しない演出を構成して下さい。
- 4 使い回す場合は本体を消毒後に次の人に渡す、またはスタンドを使用して下さい。
- 5 予算の都合で本数を増やせない場合、舞台全体を集音するマイクもあります。

### ●その他の機材(ホール備品)

- 1 ホール機材(照明卓やミキサー、ピンスポット、CDプレーヤー等)は取扱者を限定し、使用前後に機材の消毒と手洗い/手指消毒を行って下さい。

### ●ピアノ

- 1 演奏者は各々演奏前に手洗い/手指消毒を行って下さい。
- 2 ホールでは消毒済みのピアノを貸し出します。
- 3 演奏中は利用者が判断して鍵盤等の消毒をお願いします。
- 4 その方法はピアノクロスを水で濡らし固く絞ってから水拭きをした後、乾拭きをして下さい。  
(アルコール類は厳禁です。次亜塩素酸ナトリウム溶液や台所用中性洗剤溶液、鍵盤専用クリーナーは悪影響はありませんが、ホールのピアノには使用しないで下さい)